

株式会社はなあーと

愛知県名古屋市天白区
<http://www.8187.co.jp/>



店舗概要

創業年 1989年(平成元年)
売場面積 788㎡(238.7坪)
従業員 36人
営業時間 10:00~18:00
定休日 なし
売上高 446,173(千円)

商品構成

花卉類 76.4%
(内訳:生花 42.5% 園芸 42.5%
造花 15.0%)
雑貨 8.5%
喫茶 14.1%

経営方針

モノを右から左に売るだけではなく、花や植物を通して潤い豊かな時間と空間を提供します。
技術・品質・センス・サービスで徹底した差別化をはかり、常にオンリーワンショップをめざします。
スタッフ全員がプロとしての自覚と誇りが持てるような店づくりや仕事の在り方をめざします。

店づくり、商品づくり、提案力

[飽きの来ない店舗の演出]

人は常に変化を求めている。店舗内の品揃えやレイアウトがいつも同じでは、来店客は必ず飽きてしまう。株式会社はなあーとでは、お客様に何度来ていただいても、いつもワクワクしていただけるように、頻繁に店舗のレイアウトやディスプレイに変化を与え、また、照明もその都度スポットライトの位置を変えるなどの工夫を行っている。

さらに、季節感を出すために、店舗の入り口付近に特設コーナーを作り、クリスマスや正月など季節のイベントに合わせたデ



ディスプレイ作りをしている。このことにより、来店客にとって売り場が常に新鮮に写り、固定客が増え、来店頻度の向上につながっている。

平成24年6月に店舗の一部が火災で焼失したため、改装を行った。その際、店の魅力度アップや仕事の効率性を考慮し、売り場とバックヤードの拡充と新しい設備の導入を行った。冷やかしても来店できるように、入りやすく出やすい店舗レイアウトになっており、セルフ販売中心の販売方法を採用している。

バックヤードには花の冷蔵庫を設置し、売り場では、他店であまり導入されていない水循環ディスプレイ器具が導入され、切り花の鮮度保持に役立っている。

広域からの来店客に備え、いつ来店しても駐車スペースがあるように、駐車場は店の周囲に4ヶ所確保しており、約50台が駐車可能である。また、隣接するドラッグストアとは相互に行き来ができるように扉を取り払い出入口を設けている。このことにより、一度外に出なくてもドラッグストアと行き来ができるため、ドラッグストアへ来た客と相乗集客効果が生まれている。



[和花教室とカフェの開設]

生け花という言葉は、お客様によっては非常に敷居の高い言葉に映るかもしれない。そこで、同店では生け花と呼ばず、和花教室という呼称での教室とアレンジメントフラワーの教室を開設している。この教室の講師は4名おり、全て外部に委託しているが教室の受講者は多く、商品の販売にも寄与している。

また、店舗の2階に96席ものカフェを開設しており、女性に人気で日中はほぼ満席である。予約も3週間から1ヶ月待ちの状況であり、同店の大きな事業の柱となっている。



左：和花やアレンジメント講義が受けられる教室 右：予約で埋まるカフェ

[付加価値商品の充実と提案力]

出来るだけ手をかけ、付加価値をつけたオリジナル商品を中心に品揃えをしている。

同店では切り花、アレンジメントフラワー、園芸に至るまで花という花は全て品揃えを行っている。特に生花は、毎日日替わりでブーケやアレンジメントを作って店頭に並べている。

セルフ販売でもお客様が困らないよう、花の育て方や使い方、飾り方などを提案するPOPをできるだけ細かく商品に付け、分かりやすい工夫を施している。

ギフトには力を入れており、祭礼や祝い事のある日はもちろんのこと、誕生日や結婚祝いなどに

細かく提案を行っている。お客様一人一人に丁寧に相談に乗り、それぞれの顧客に合わせた提案を行っている。また、宅配便を積極的に活用し全国どこでも発送できるようにしている。

単にモノを右から左に売るだけでなく、花や植物を通して潤い豊かな時間と空間をお客様に提供するように心がけている。

[権限委譲と働きやすい環境整備]

社員(パート・アルバイトを除く)は14名おり、経営指針書を毎期社員全員が参画して作成し、経営理念から企業目的、経営方針などを定め、全員で共有している。年度が変わるときに社員ミーティングを開き、経営計画、利益目標の設定などを確認している。

各部門の責任者に仕入や販売価格の設定を任せており、できるだけ現場で対応できるように権限の委譲を行っている。こうした権限の委譲により、各社員が自発的な行動を取れる体制が整っており、社員はもちろんパート・アルバイト全員の高いプロ意識と献身的な働きが、この店を支えている。

パート・アルバイトの出勤日や勤務時間は、できるだけ希望に沿う形でシフトを組み、働きやすい環境を整えることにより定着率が増している。

マニュアルは出来るだけ少なくし、社員間のコミュニケーションを取るよう心がけている。従業員教育の面では、少しでも先に入った社員が後輩を教えるようにしている。

【店舗立地】

名古屋市天白区にある同店は、名古屋市南東部の閑静な中高級住宅地で大学や高校も近い文教地区に位置する。地下鉄鶴舞線の植田駅からは徒歩約15分の距離にある。

商圏は愛知県全域としており、近年、愛知県の人口・世帯数ともに増加傾向にある。

同店は約240坪の面積に生花からガーデニング、飲食まで総合的に提供する店舗であり、ゆったりとした空間は顧客からの評価が高い。

同様の店は近くにはなく、この地域にとって稀有な存在となっている。

【店舗実績】

経営者は、大学卒業後に一般企業に就職したあと、脱サラして花屋の修行に入り、1995年に株式会社はなあーとを設立、代表取締役になった。

2006年に店舗を全面改装し、カフェを併設。

平成24年に火災が発生した際は、3ヶ月間休業したものの、早期に回復し、店舗の運営は順調である。

経営状況は、成長性、安定性とも優秀である。金融機関からの長期借入金があるが、これは同店の信用力が高い証拠でもある。

生花だけではなく園芸、雑貨、カフェ、ガーデニングと事業分野を多角化し、女性が好む店舗運営を実施し、花を中心としたライフスタイルの提案を行っている。



↑代表取締役社長の横井隆さん